

## 千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.252

【発行】千葉県テレビ伝道協力会  
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2 CCCビル  
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072  
E-mail: [chiba@life-line.tv](mailto:chiba@life-line.tv)  
ホームページ <https://chiba.life-line.tv/>  
郵便振替; 00110 - 8- 579669  
ゆうちょ銀行; 〇一九店(当座) 0579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会(PBA)  
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台  
2-1 OCCビル  
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650  
E-mail: [mail@pba-net.com](mailto:mail@pba-net.com)  
ホームページ <http://www.pba-net.com>  
でんわ世の光 03-3291-9061

### 主はあなたの後ろにおられる

基督聖協団 千葉教会 牧師 佐藤龍平

皆さんは、日々、主に出会いたいと願っているのではないのでしょうか。主の存在を近くに感じたい、共におられる主と毎日一緒に歩んでいきたいと願っていると思います。

しかし、主はどこにおられるのでしょうか。私たちは、いつどこでどんな時に主に出会うことができるのでしょうか。

祈りの中で、賛美のうちに、聖書を読む時に…そのような時に主に出会うことができます。しかし、私たちが最も主を近くに感じることができるのは、そのような時ではないと思うのです。

では、私たちはいつ、どのようにして主に出会うことができるのでしょうか。

「アロンがイスラエル人の全会衆に告げたとき、彼らは荒野のほうに振り向いた。

見よ。主の栄光が雲の中に現れた。」出エジプト 16章 10節

ここには、さらに深く、近くに主を感じる事へのヒントがあるように思います。

出エジプトしたイスラエルの民は、荒野での生活にうんざりしていた時で、モーセやアロンに愚痴をぶつけています。肉も食べられない、あなたたちは、私たちをこの荒野で飢え死にさせようとするのか！こんな感じだっただろうと思います。

もう荒野はコリゴリ、エジプトに帰りたい、荒野なんかもう見たくもない。そんな感情があっただろうと推測されます。

しかし、アロンに諭されたイスラエルの民は、10節の所で振り返って荒野に目を向けています。そして、そこに主の栄光を見るのです。主がともにおられるということ、主が導いてくださっているということ、主を近くに感じたはずです。

ここで注目すべきは、彼らが振り返って目を向けた荒野とは何なのかということです。彼らにとって荒野とは試練の場所でしかなかったはずです。イスラエルの民にとっては、見たくもない場所だったはずです。

しかし、彼らは試練に目を向けるのです。そして、その試練の場に主を見出したのです。これは私たちにとっても同じことが言えるのではないのでしょうか。

試練とは、私たちがあまり目を向けたくないところ、なるべくなら避けて通りたいところです。ですが、主はそのただ中におられるのです。

それは、何かチャレンジかもしれない、それは悔い改めかもしれない。自分が傷つくことかもしれない。むしろ今、試練の中にある方もおられるかもしれません。しかし、そこに主がおられます。そこに主の栄光が現れるのです。

私たちがその試練に目を向け、そこに進み出るとき、その試練のただ中で、私たちは主を最も近くに感じられる、主の恵みを存分に受けることができる、主とともに歩むことの喜びを見出すのではないかと思います。それを信じて共に歩いてまいりましょう。 祝福をお祈りします。

# 「千葉ライフ・ライン事務局」からの とれたてホットニュース



イエスは身を起こして、彼女に言われた。「女の人よ、彼らはどこにいますか。だれもあなたにさばきを下さなかつたのですか。」彼女は言った。「はい、主よ。だれも。」イエスは言われた。「わたしもあなたにさばきを下さない。行きなさい。これからは、決して罪を犯してはなりません。」(新改訳2017ヨハネ8:10, 11)

## 1. 第7波です。

ライフ・ラインの番組を見てくださることが応援になります。一緒に放送伝道しましょう。観戦しやすくなっています。PBAの職員が守られ、番組制作が支えられますように。

## 2. 夏季特別献金をお願いいたします

本年度もひたすら番組放映が続けられますよう、夏季特別献金をお願いいたします。祈り、ともに支えてください。霊的には、お祈りをお願いいたします。聖書通信講座から救われ洗礼を受ける方が与えられますように。

## 3. 献金方法

放映継続にご賛同されます方々、献金の送り先はニュースレター表紙の振込先へ、手数料削減のためゆうちょダイレクトで振り込める方はぜひお願いいたします。また、他銀行から振り込めるゆうちょ銀行口座を記載しました。

## 4. ライフ・ラインCMを募集します。

ライフ・ラインで教会案内をしてみませんか。CM料金は、毎月、案内は1回4000円、教会案内と番組放映の維持の働きをいたします。よろしく、お願いいたします。

お申込み、お問い合わせはホームページから、あるいは、090-6709-0726山本進、または事務局へ。

## 放送レスポンス状況

毎週放送のレスポンス

7月 千葉340通 (初めてお便り 7通)

聖書通信講座

しばらくお休みかと思っていたら受講者が与えられ、感謝です。お祈りください。在主。(山本進)



## <2022年9月の千葉ライフ・ライン祈禱会>

9月6日(火)午前10時半~12時 の予定  
千葉クリスチャンセンター(CCC)ビル3F  
(〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2  
連絡先 TEL 043-247-3058 事務局)

## <奉仕とお交わり>

9月17日(土)午後1時から、千葉クリスチャンセンタービル3F、税理士法人グローリア足達会計事務所(Tel.043-243-8001)でニュースレター発送を行います。お時間を見計らってご奉仕ください。

## <7月のおたよりから>



(1週目)・毎回、ライフラインの集いのメッセージは、本当にわかりやすく、そうだなあ、そうなんだと納得。何度もYouTubeを見たりしています。讚美歌も今度はこの曲を讚美しようと思いつきながら聴いています。病や介護で疲れていますが、み言葉に支えられています。

(2週目)・はじめて聴くテナーサイズのウクレレの音色、JREHさんの曲と演奏にすっかり魅せられました。出会いに感謝します。弾きたくなりました。

(3週目)・今年の5月に子供が生まれ、どうにもならないことが増えて怒りを宿す場面が増えました。番組でアンガーマネジメントについて学び、怒りをコントロールすることで失うものが減らせることを知ることができて大変参考になりました。小淵先生も親として言うことを聞かない子供と怒りをぶつけ合っていた経験から学んで書かれた本ということで、専門家と当事者の両者の視点で書かれた良書だという印象を番組を見ていて持ちました。

(4週目)・昨年5月から聖書を読み始め、先月1回目読み終わりました。聖書の教えは奥深く、とても1回読んだくらいでは消化できるものではありませんが、そんなとき、この番組が非常に助けになります。最近になって感じることで、聖書を読むことで、なんとなく自分が変化してきたような、救われるかもしれないと思えるようになってきました。この番組で紹介されている教会にも時々足を運んでおります。

(5週目)・森祐理さん福音歌手生活30周年おめでとうございます。いつも祐理さんの歌声に癒され励まされ今日までできました。感謝!

<あとがき> 統一教会(現世界統一平和家庭連合)が、自民党応援という形で世に知られました。(山本)